

# 「とやま」てんこ盛りプロジェクト

## (地場野菜契約取引推進協議会) の紹介

### 1 「とやま」てんこ盛りプロジェクトとは

丸果樹高岡青果市場では、

- ①量販店等の新鮮・安心な県産野菜を販売したいというニーズへの対応
- ②ロットの少ない県産野菜の価格安定

を目的に「とやま」てんこ盛りプロジェクト（推進母体：地場野菜契約取引推進協議会（市場・仲卸・JA・広域普及指導センター・農林振興センターで構成）を展開しています。

この取り組みは、事前に、作付けする野菜の種類・品種・出荷時期・出荷量を市場と協議し、価格を約束して契約的に生産する取り組みで、現在、取り扱われている品目は次のとおりです。

#### 【取り扱い対象品目】

種類	品目名
果菜類	トマト・ミニトマト・ピーマン・とうがらし・きゅうり・冬瓜・オクラ・なす・太きゅうり
葉・茎菜類	白ねぎ・青ねぎ（葉ねぎ）・ハウスねぎ・たまねぎ・にんにく・キャベツ・はくさい・ブロッコリー・カリフラワー・ちんげんさい・レタス・ほうれんそう・こまつな・みずな・しろな・だいこんな・なばな・みょうが・えんさい・アスパラガス・プチヴェール・たけのこ・赤しそ・赤ずいき・うど
根菜類	だいこん・かぶ・にんじん・ごぼう・しょうが・二十日大根
いも類	さといも・ばれいしょ
未成熟豆類	スイートコーン・さやいんげん・えだまめ・スナップエンドウ

### 2 「とやま」てんこ盛りプロジェクト取り組みの流れ

- ①量販店から市場へ販売計画（販売時期別の品目・量・価格）を提案
- ↓
- ②市場は①の販売計画に基づき、JA等へ生産を依頼
- ↓
- ③JA等は生産者を特定し市場と生産契約
- ↓
- ④生産者（JA）は計画的な生産出荷
- ↓
- ⑤市場は出荷量の過不足を調整し、量販店へ契約野菜を安定供給
- ↓
- ⑥市場を核に通いコンテナで流通

